

「公共建築物の木材利用促進法」が2010年に施行され、低層の公共建築物などは原則として木造化、木質化することが義務付けられました。本セミナーでは、2015年に改正された文部科学省の「JIS A 3301 木造校舎の構造設計標準」に基づき、流通材と住宅用の一般的プレカットを活用することで鉄骨と价格的に競合でき、意匠設計者であっても比較的容易に中大規模の木造建築物の設計が行える設計指針を解説いたします。この指針は、校舎をはじめ福祉施設、倉庫、事務所など一般用途の施設の設計も対象としています。なお、本セミナーはDVDによる講習となります。

中大規模木造
プレカットの特徴

- 流通材と住宅用プレカット加工により、経済的な木造建築を実現可能
- トラス屋根、高倍率耐力壁、高倍率水平構面などによる大空間
- 接合部詳細など標準図による設計手間の大幅削減
- 標準的な軸組工法を活用して、さまざまな中大規模木造建築が可能
- S造・RC造と木造のコスト比較を開発



流通製材と住宅用プレカットによる12mスパン山形トラス



中断面集成材と住宅用梁受金物による6mグリッド2階床組+高倍率耐力壁

主催 (一社) 中大規模木造プレカット技術協会
本セミナーの詳細はHPをご参照ください
⇒ <http://www.precut.jp>

共催 (公社) 日本建築士会連合会
(公社) 大阪府建築士会

日程 2019年 2月28日(木)
受付12:30~ 講習13:00~16:50

会場 CIVI北梅田研修センター 505号室
大阪市北区芝田2-7-18 オーエックス梅田ビル5階
JR「大阪駅」御堂筋北口、徒歩5分
地下鉄御堂筋線「梅田駅」5番出口、徒歩3分
阪急「梅田駅」茶屋町口から、徒歩5分



内容

13:00~16:50 (途中10分休憩)	<ul style="list-style-type: none"> • 木を見せる空間をつくるための防耐火計画 • 流通材を活用するための構造計画 など 	(DVD講習)
		東京大学大学院教授 稲山 正弘 (一社)中大規模木造プレカット技術協会 理事 功刀 友輔

※一部変更となる場合がありますので予めご了承ください。

受講料 2,000円（テキスト代、消費税込み）

テキスト 「中大規模木造設計セミナーテキスト」A4判 約82頁

定員 60名（申込先着順）

申込方法

予約ページQRコード



WEB申込の場合	FAX申込の場合
①下記の予約ページにて、本セミナーの予約ボタンをクリックしてください。 https://aba-osakafu.or.jp/reserve	①下記の申込書に必要事項をご記入のうえ、ご送信ください。
②申込様式に必要事項を入力のうえ送信後、予約票が自動返信されます。	②受付後、予約票を返信いたします。
③予約票の受信から1週間以内に受講料を指定の金融機関口座へお振込みください。 ※金融機関口座は予約票にてご案内いたします。 ※金融機関の払込済票を領収書に代えさせていただきます。 ※お振込み後の受講料は返金いたしません（セミナー当日に欠席された場合も同様です）。	
④お振込み確認後に受講票を返信いたしますので、セミナー当日に必ずご持参ください。 セミナーの1週間前までに受講票が届かない場合は、お手数ですが下記までご連絡願います。	

申込先

（公社）大阪府建築士会 事務局
〒540-0012 大阪市中央区谷町3-1-17高田屋大手前ビル5階
TEL：06-6947-1961 FAX：06-6943-7103
e-mail：info@aba-osakafu.or.jp

「中大規模木造設計セミナー」申込書

2019/2/28

FAX：06-6943-7103

フリガナ		生年月日	大・昭・平	年	月	日
氏名		所属団体	<input type="checkbox"/> 建築士会	<input type="checkbox"/> その他団体	<input type="checkbox"/> 一般	
勤務先	所属部課名					
連絡先	〒					
	TEL		FAX			
	E-mail					
受講料	2,000円	※連絡先は自宅か勤務先のいずれかをご記入ください。 ※ご記入いただいた内容は、本セミナーの運営と今後の講習会のご案内にのみ使用させていただきます。				